

観聚和泉だより

観聚学会 拍江市立拍江第一小学校

3月号

令和6年2月29日発行

1年間ありがとうございました

統括校長 川崎 貴志

新型コロナウイルス感染症が、5月に5類に移行してから、ほぼ通常の教育活動が実施できた1年間でした。特に、運動会、学習発表会等、ほぼ制限なく保護者・地域の皆様に日頃の学びの成果を発表できたことは、子供たちの大きな励みとなりました。多くの皆様の御来校に大変感謝しております。

学習発表会では、本校の3か年のESDの取り組みを御覧いただきました。多くの皆様から、「子供たちがそれぞれの個性を生かしながら、真摯に取り組む姿」に大きな評価をいただきました。さらに、「昨年と比べ、わが子の表現力が向上した」「数週間前から家庭でもタブレットを使って自らまとめていた」「学校で、集団で学ぶことの意味がわかった」「わが子の夢を初めて知った」「子供たちのもつ力に驚いた」「来年も楽しみ」等、様々な子供たちの良さを認めていただきました。また、教員の指導にも労いの言葉をいただき、職員一同喜んでいるところです。「参観時間が短くもっと他のクラスや学年も見てみたかった」「ここまでの学びの過程も知りたい」などの御意見も頂戴しました。この点につきましては、児童数、学級数の規模も鑑みながら検討していきたいと考えています。

さて、6年生はいよいよ卒業です。1年間、最高学年として学校をより良くし、楽しくするためにと委員会活動やクラブ活動、たてわり班活動等で創意工夫をした活動をしてくれました。特に、運動会での表現運動や鼓笛隊の雄姿は、後に続く5年生を始めとする下級生たちに勇気と希望、そして憧れを与えてくれました。今、下級生たちは、去り行く6年生のために感謝の気持ちを表す準備を始めています。晴れがましい気持ちで一小を卒業していけるよう、心温まる取り組みをしていきたいと思っています。

この1年間、御家庭でも、時には寄り添い、励ましていただくこともあったかと思います。引き続き、学校と家庭、地域とが共に手を携えながら教育活動を進めていきたいと思っています。保護者、地域の皆様、1年間ありがとうございました。

3月の生活指導

学校をきれいにしよう

今年度も残すところあと1か月となりました。慣れ親しんだ教室とももうすぐお別れです。子供たち自身が、少しずつ自分の教室や教室周辺をきれいにすることで、学校がきれいに保たれます。大切なのは、自分で考え行動に移すことです。人任せにせず、まずは「自分のできる範囲」で、「できることを少しずつやっていく」ことを、これまでと同様に指導していきます。次に、その場所を使う誰かの気持ちを想像し、自分が使ったところをきれいにするのは当たり前と思って行動できる大人になってくれることを願っています。

離任式について

日時:3月25日(月) 11:30~

場所:校庭 雨天時は体育館、各教室

今年度で本校を退職、離任される先生方へ感謝をお伝えする離任式を行います。在校生全員で心温まる式にしたいと考えています。当日は、保護者、地域の皆様及び卒業生も参観が可能です。

詳しい内容につきましては、別途お便りを出しますので、そちらを御確認ください。